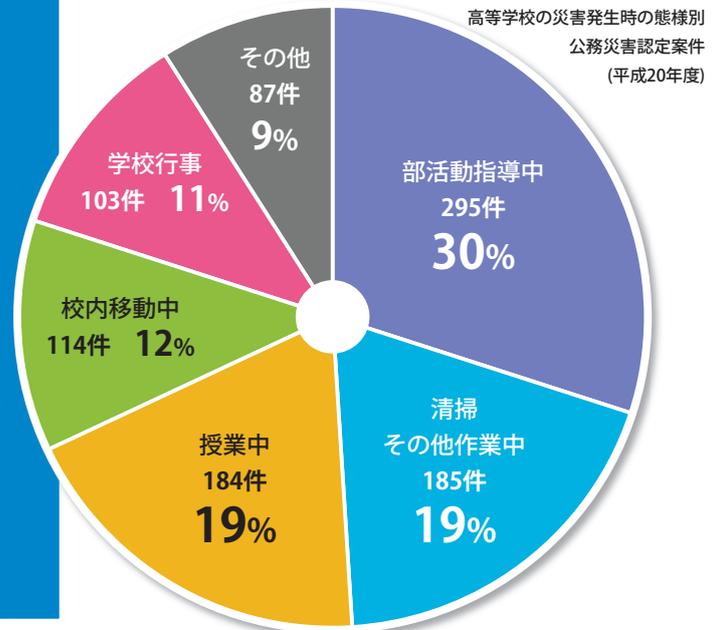


# 教育職員の 公務災害

## 高等学校の現場に向けて

平成20年度  
公務災害認定  
DATA

地方公務員	26,525件
うち教育職員	7,201件
うち給食調理員等を除く分析可能データ	5,166件
うち高等学校教員	968件
高等学校教員1,000人当たり認定件数	4.8件
高等学校100校当たり認定件数	24.8件



教育職員の公務災害発生率  
が、徐々に増えている傾向  
にあります。



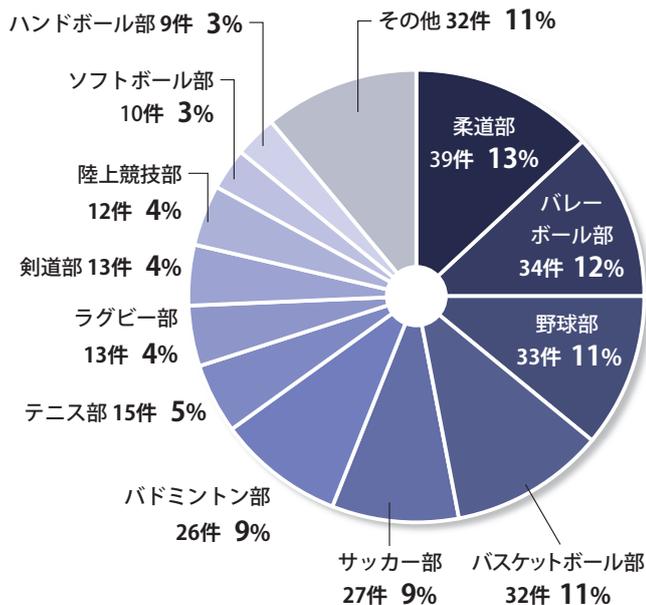
このリーフレットは、平成20年度認定の高等学校教育職員公務災害案件968件（事務職員・給食調理員・用務員・分析不能案件を除く）を、災害の発生しやすい状況ごとに分類し、災害の傾向を、実際の認定事例とともに示し

たものです。

公務災害防止は、まずその実態を知ることから。高等学校の教育現場における安全衛生の向上、公務災害の未然防止に是非お役立てください。

## 武道・球技の部活動に多い。自身の安全にも配慮を

## 部活動指導中の事故



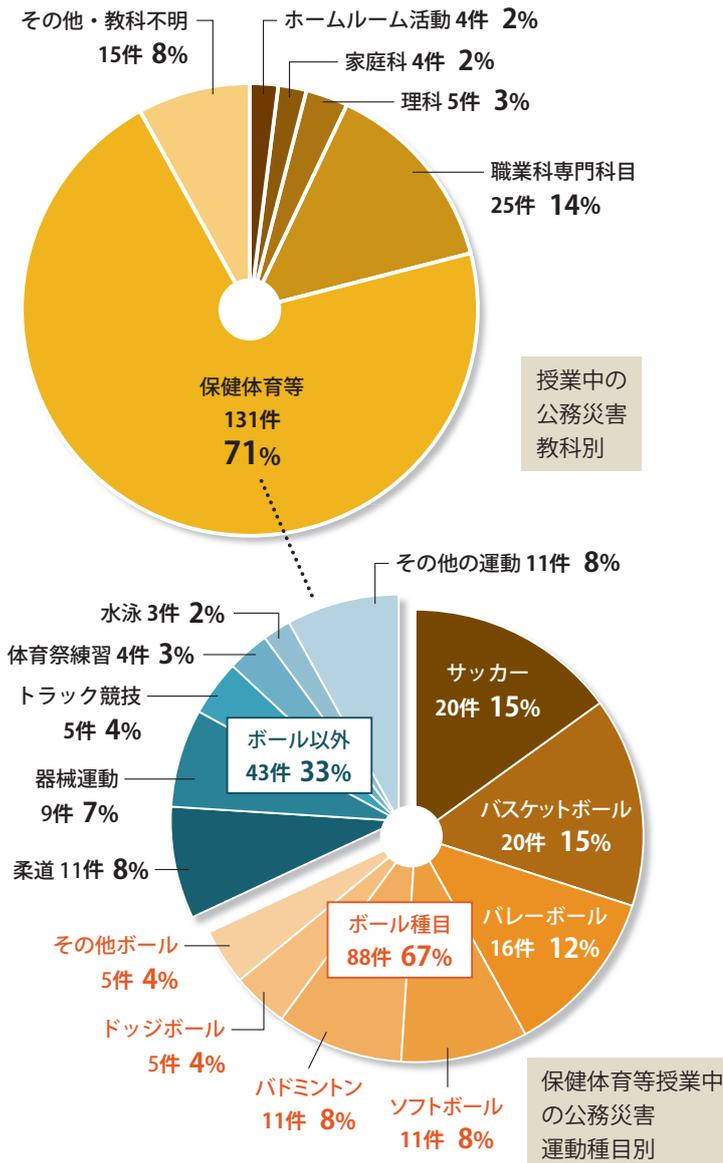
「部活動指導中」の事故は295件と、高等学校の公務災害の中で最も多い態様です。災害の多い部活動は「柔道部」「バレーボール部」「野球部」「バスケットボール部」「サッカー部」の順となりました。

### 【部活動指導中の公務災害事例】

- 背負い投げの模範を示していたところ、右足を踏み込んだ際に、右アキレス腱を断裂した。(柔道部)
- ボールを拾っているとき、スパイク練習中のボールが耳に当たり鼓膜穿孔を負った。(バレーボール部)
- バッティングピッチャーをしていたところ生徒の打球が顔面にあたり負傷した。(軟式野球部)
- ディフェンス指導中、左手のドリブルを右手に変えた際、小指を負傷した。(バスケットボール部)
- 試合形式の練習で、相手競技者と空中で接触し、左手を地面につき骨折をした。(サッカー部)
- ダブルスのゲーム形式の練習をしていて、右足を踏み出したとき負傷した。(バドミントン部)
- 連続してボール出しをする際、生徒の返球したボールが右眼に当たり負傷した。(硬式テニス部)
- 春合宿において、就寝・消灯の巡回指導中に廊下の段差で転倒し、右足を負傷した。(吹奏楽部)
- 練習試合中、蜂に足首を刺された。(野球部)
- 電動工具を使った切断の手本を見せた際、材料が外れ、手の指に当たり、負傷した。(科学部)

## 保健体育、職業専門科目の授業に多い。球技に警戒を

## 授業中の事故



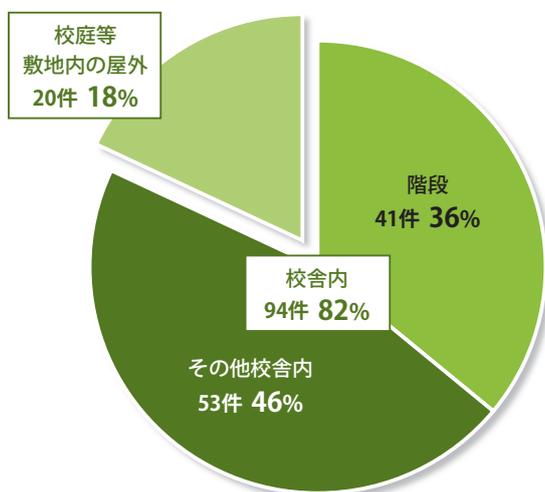
「授業中」の事故は184件で、教科別に見ると、「保健体育等」が最も多く、「職業科専門科目」が次でした。運動種目別に見ると「サッカー」「バスケットボール」が最も多く、続いて「バレーボール」「柔道」「ソフトボール」「バドミントン」の順となりました。

### 【授業中の公務災害事例】

- サッカーで、生徒とボールを互いに蹴りあった瞬間に右膝を捻り、靭帯損傷を負った。
- バスケットボールで、シュートを放とうとした時、防御に入った生徒に倒され、腕と膝を強打した。
- バレーボールのスパイクの見本を示すために右足に力を入れて踏み出し、アキレス腱を断裂した。
- 柔道の乱取りで、背負い投げをしようとしてバランスを崩して転倒し、右肩を畳に強打し負傷した。
- ソフトボールで、ピッチャーをし、生徒が打ち返したボールを捕球する際に転倒し、左肩を負傷した。
- バドミントンで、前方のシャトルをキャッチしようと踏み込んで右足アキレス腱を断裂した。
- 倒立前転の補助で、生徒の肘が直撃し鼻を骨折した。
- ハードルの師範実技をしていたところ、右足で着地した瞬間、右膝が崩れたようになり転倒した。
- 機械システム科の課題研究で、切断した金網を運搬中に、切断部分で左手指を切り負傷した。
- 自動カンナ盤の実演で、右手が木材から滑り、回転しているカンナの刃に指が触れ、負傷した。
- 課題研究の実験指導をしていたところ、ガラス管加工中にガラス管が折れ、手指を負傷した。

## 移動中も油断は禁物。階段からの転落に用心を

## 校内移動中の事故



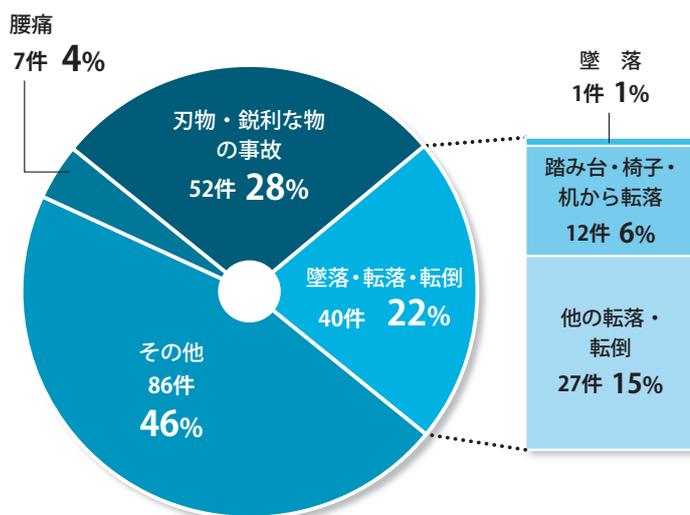
「校内移動中」の事故は114件で、「階段」や「校庭等敷地内の屋外」での事故が多く見られました。

### 【校内移動中の公務災害事例】

- 両手でダンボールを抱えて階段を降りているとき、足元が見えず、右足を踏み外して転んだ。
- 同僚の教員と話しながら階段を降りていたところ、最後の一段を踏み外し、負傷した。
- 灯りのない暗い階段で、踏み外し左足を骨折した。
- 雨で滑りやすい状態の階段で、左足を滑らせ踊り場部分まで転落し、左肘を強打し負傷した。
- 学校内の駐車場から玄関までの凍結した道路で滑って転倒し、負傷した。
- ビニールハウスのパイプにつまずき転倒した。
- 洗濯機のコードにひっかかり転倒し、コンクリートに顔面をぶつけ負傷した。
- トイレ前の濡れた床に足をとられて転倒した。

## 刃物・鋭利な物、墜落・転落・転倒に要注意

## 清掃その他作業中の事故



「清掃その他作業中」の事故は185件で、「刃物・鋭利な物の事故」事故が最も多く、続いて「墜落・転落・転倒」が多くなっています。

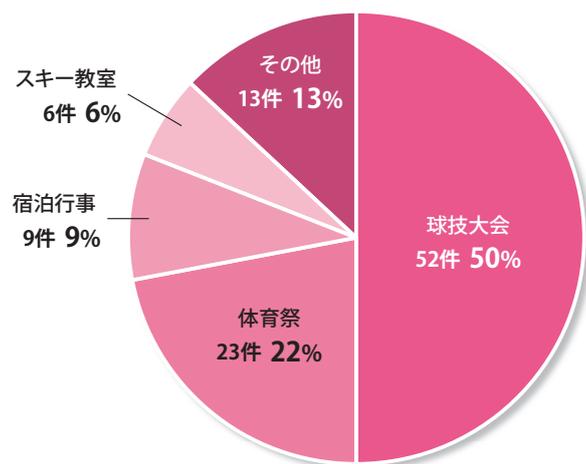
### 【清掃その他作業中の公務災害事例】

- 清掃のため、ショーケースのガラス戸を外した際、ガラス戸が割れ、その破片で右手の甲を負傷した。

- 電動のこぎり使用中、刃に残った木片を取ろうとして、作業手袋が巻き込まれ、負傷した。
- 掃除用具を束ねた紙紐をカッターで切る際、手が滑り、左手人差し指の先端部を切った。
- 裁断機の刃が、薬指の爪に引っかかり、負傷した。
- パソコン修理のためカバーを外していたところ、誤ってパソコンの金具で手を切ってしまった。
- パイプ椅子上で卒業式の紅白幕を取り付け中、身を伸ばした際に転落し、顔面を床に強打した。
- ワックスがけの際、足を滑らせ仰向けに転倒した。
- 掲げた国旗のバランスを見るため、後ろ向きに歩いたところ、段差で足を踏み外し、転倒して負傷した。
- カーテン交換で、ロッカーから生徒の机に乗り移る際に転落し、机や床に、額や大腿部を強打した。
- 約100kgのキャスター付スピーカーを、生徒と一緒に30cmの段差に上げた際、腰痛を発症した。
- 駐輪用サイクルラックに入っていない自転車を15台ほど繰り返し移動し、腰に負担がかかり負傷した。
- ピアノ移動中に、車輪に指を轆かれて負傷した。
- ワックスがけで剥離剤を巻いた際、目に入った。

## 球技大会、体育祭、宿泊行事、スキーが危ない

## 学校行事の事故



「学校行事」の事故は103件で、行事別で最も多いのが「球技大会」でした。続いて「体育祭」「宿泊行事」「スキー教室」の順となりました。

### 【学校行事の公務災害事例】

- 球技大会ソフトボールで教員チームの投手として出場し、打球を捕球し損ない小指に当てて負傷した。

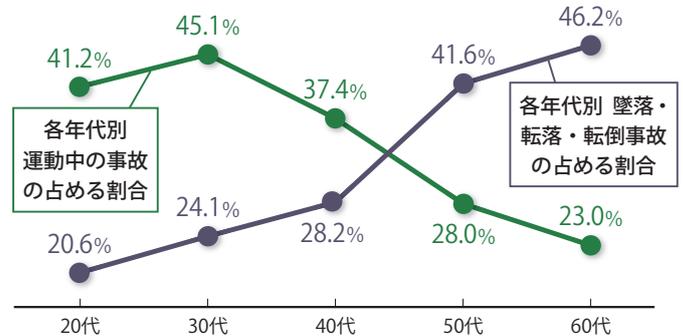
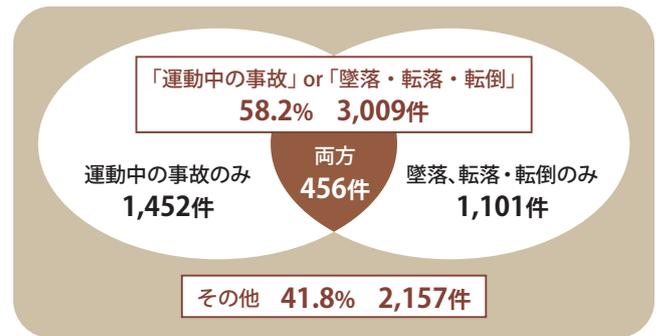
- 球技大会バスケットボールで、ボールを取ろうとジャンプし、アキレス腱を負傷した。
- 球技大会バレーボールで、レシーブしようとしてダッシュしたところ、左足に急激に負荷がかかり負傷した。
- クラスマッチ大会サッカーに職員チームで参加し、ボールを蹴ろうとした際アキレス腱を断裂した。
- 騎馬戦で生徒が落下しそうになり支えに行ったところ、生徒の肘が鼻に当たり骨折した。
- 部対抗リレーの走者に部活動の顧問として参加し、ゴール直前で足がもつれ前のめりに転倒し、右ひじと手首を痛めた。
- 宿泊研修で、生徒とドッジボールをしていたところ、強くボールが左手の小指に当たり、負傷した。
- スキー修学旅行で、記録係として滑走中の生徒を撮影するため滑っていたところ、転倒し負傷した。
- 学校祭模擬店の準備および後かたづけ中、電気炊飯器内釜表面に左手が接触し、火傷した。
- 修学旅行で生徒たちの自己研修を見守るため自転車で移動していたが、バランスを崩し車道にはみ出し前方から来た自家用車と衝突し負傷した。

## 教育職員の公務災害で頻出する事故

校種を問わず教育職員の公務災害で、よく見られる事故は「運動中の事故」(37%・全校種における。以下同じ)と、「墜落・転落・転倒事故」(30%)です。「墜落・転落・転倒事故」は全地方公務員で見ても多い案件ですが、その割合は20%に止まっており、教育職員に特に多く見られます。

この2つのいずれかに該当する案件は、全教育職員の公務災害の58%にも上ります。

教育職員は、ある特定の年代に公務災害が集中して発生していることはありません。しかし、右表のように、年齢が高くなるごとに「運動中の事故」は減るが、「墜落・転落・転倒事故」は増えるという傾向が表れています。こうした傾向を把握して、公務災害を未然に防ぐ対策を立てていきましょう。



## 公務災害防止に向けた提言

### 教育職員 へ向けて

- まずは「自分の身は自分で守る」という認識を持つ
- 「公務災害事例」「ヒヤリハット事例」から学ぼう
- 「運動中の事故」に気をつけよう
- 「墜落・転落・転倒」事故に気をつけよう
- 労働安全衛生の知識を習得しよう
- 過重労働を控え、悩みを抱え込まず精神のバランスを保とう
- 経験は「宝」。積み重ねて危機への「対応力」を上げよう
- 必要な「情報共有」は確実に行おう
- 「労働安全衛生活動」の意義を認め、積極的な参加・協力をしよう
- お互い支え合える職場づくりを心がけよう



### 校長・ 管理職 へ向けて

- 「労働安全文化」を根付かせるため、校長はリーダーシップを発揮しよう
- 「衛生推進者」「衛生管理者」などの人材を大いに活用しよう
- 労働安全衛生に係る職員の提案を生かそう、まかせてみよう
- 労働安全衛生活動は、リスク除去・低減を図る具体的な対策を目指そう
- 職員のリスクへの対応力を上げる人材強化を心掛けよう
- 継続的に取り組もう
- メンタルヘルス・過重労働対策を推進しよう
- 風通しの良い職場づくりを目指そう



### 教育委員会 へ向けて

- 「労働安全衛生規程」を定め、意思、責任者、立場を明確化しよう
- 継続的に取り組もう
- 労働安全衛生に関する校長の意識を高めよう
- 「衛生推進者」「衛生管理者」などの人材育成を行おう
- 多くの教育職員に安全教育を実施しよう
- 各学校現場の労働安全衛生文化の育成状況を確認しよう
- 現場の自主的な活動に資する教材等の開発を検討しよう
- 適宜、必要な情報提供や啓発を行ってこよう
- 知恵と工夫のある取り組みを心掛けよう
- メンタルヘルス・過重労働対策を推進しよう

